



# 山口市広場・新立体駐車場実施設計【概要版】

---

令和8年2月

1	設計内容	1
2	概算事業費	2
3	工事スケジュール	3
4	実施設計図	4

総務部本庁舎整備推進室

## 1. 設計内容

---

### (1) 広場

庁舎前に整備する広場については、山口市まちなかウォーカブル推進ビジョンにおいて、「まちなか回遊のハブとなる市民による多様な活用に溢れる広場」と位置づけられ、多目的広場、芝生広場、森の広場、水の広場の4つ広場で構成します。

早間田交差点側からひな壇状に（1m程度）高さを上げた3段構成で、にぎわいがパークロード側に重層的に表出するフレキシブルな活用ができる広場とします。



#### ・多目的広場

市民交流棟のエントランス前方に位置し、舗装された広場として整備することで市民交流棟と一体的にイベントを行うことができる空間として整備します。

#### ・芝生広場

パークロードから緩やかな段差で広がる広場とし、ちょうちん祭りなど様々なイベント会場として活用し、広場内の階段状の段差では座っての休憩、歓談ができ、人の溜りができる居心地の良い空間として整備します。

#### ・森の広場

樹木に囲まれた緑あふれる空間とし、アベマキ、チシャノキ、ナギ、ダイオウショウ、キンモクセイなどの既存樹木を残置し、新たに定植することで木陰のある居心地の良い空間を作ります。

#### ・水の広場

県立美術館のお濠から庁舎周辺を回る水路の一部を活用し、開渠として水盤を整備することで、見た目の涼しさや自然環境を活用したランドスケープとして整備します。

## (2) 新立体駐車場

車両通行方式を対面通行とし、より安全な設計となるよう進めました。また、建物の外壁にルーバー及び緑化を施し、緑ゆたかな周辺の景観に溶け込む計画とします。



構造 自走式立体駐車場

鉄骨造（耐震構造）4階建て（4層5段）

国土交通大臣による一般認定駐車場

延床面積 7,752.14 m<sup>2</sup>

建築面積 2,100.15 m<sup>2</sup>

最高高さ 16.908m（軒高さ 14.768m）

駐車台数 312台（うち障害者等専用駐車場 6台）

※障害者等専用駐車場については、新本庁舎棟地下駐車場と同様に子育て中の方が利用しやすいサイン計画とします。

## 2. 概算事業費

広場と新立体駐車場の設計完了に伴う概算事業費についてお知らせいたします。

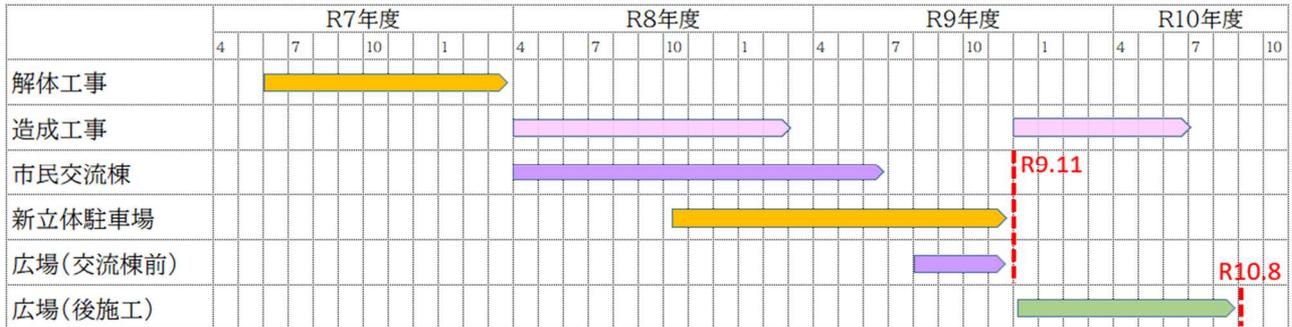
建設物価については、基本設計完了時（令和3年11月）から約35%程度の上昇となっておりますが、仕様の見直しなど工事内容の精査を行うことで概算事業費の抑制を図りました。

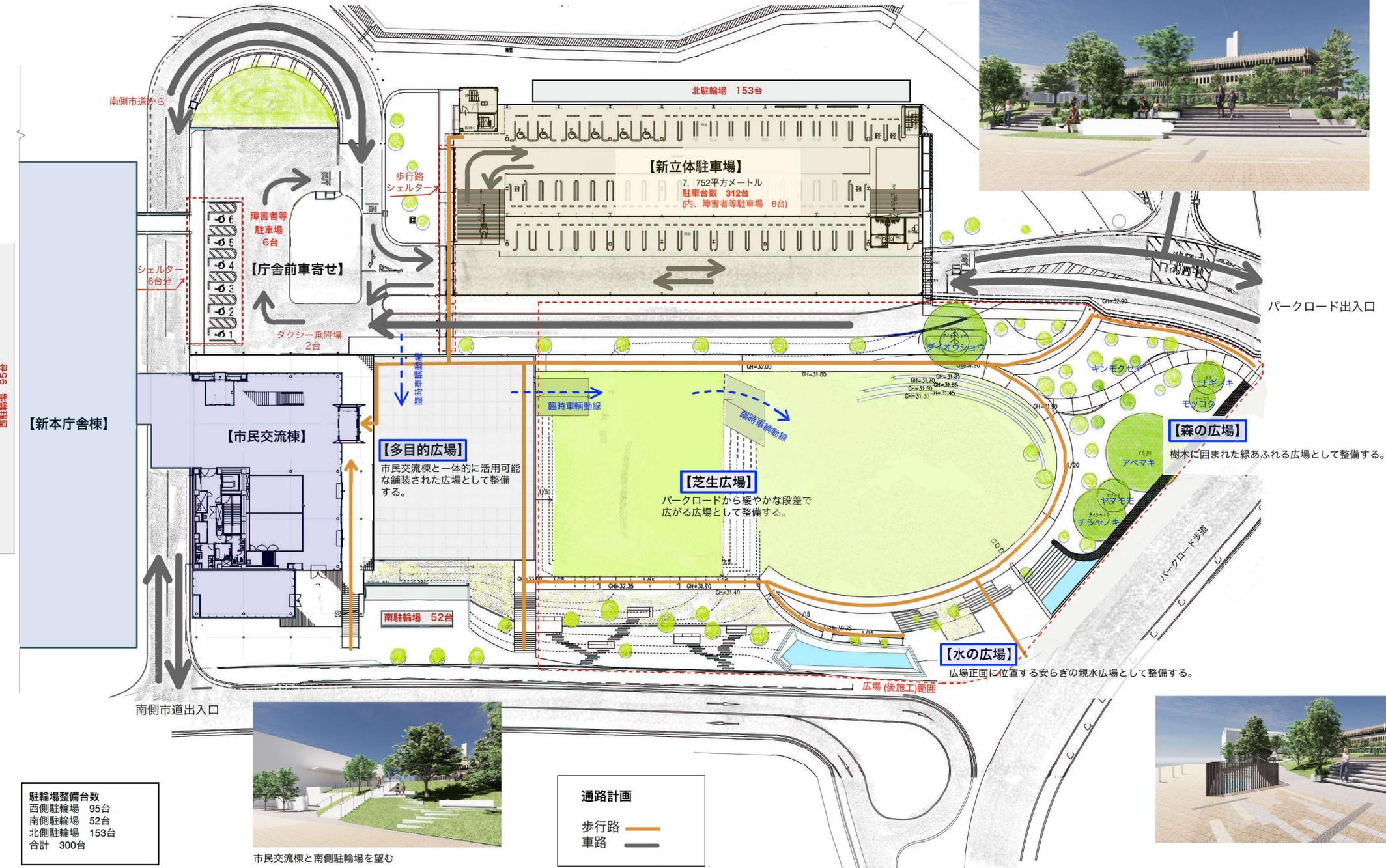
項目	事業費
新本庁舎棟	約139億7600万円
市民交流棟	約19億5000万円
新立体駐車場	約13億3400万円
広場等整備	約5億5000万円
その他（解体・造成・備品購入費他）	約37億4700万円
合計	約215億5700万円

### 3. 工事スケジュール

解体工事が順調に進捗しており、令和8年4月から市民交流棟に着工します。広場については、来庁者駐車場を残置しながら工事を行うため、現在、来庁者駐車場として利用している区域を後施工区域とし、2回に分けて工事を行います。

市民交流棟、新立体駐車場、広場（交流棟前）については、令和9年11月の供用開始を予定しています。





**駐輪場整備台数**

西側駐輪場	95台
南側駐輪場	52台
北側駐輪場	153台
<b>合計</b>	<b>300台</b>



市民交流棟と南側駐輪場を望む

